

人文学研究所共同研究グループ

自然観の東西比較

2019 年度第 1 回研究会・講演会を開催しますので、ご出席下さい。

テーマ:

人文学研究叢書 43

聴講大歓迎

『自然・人間・神々 時代と地域の交差する場』 を読む

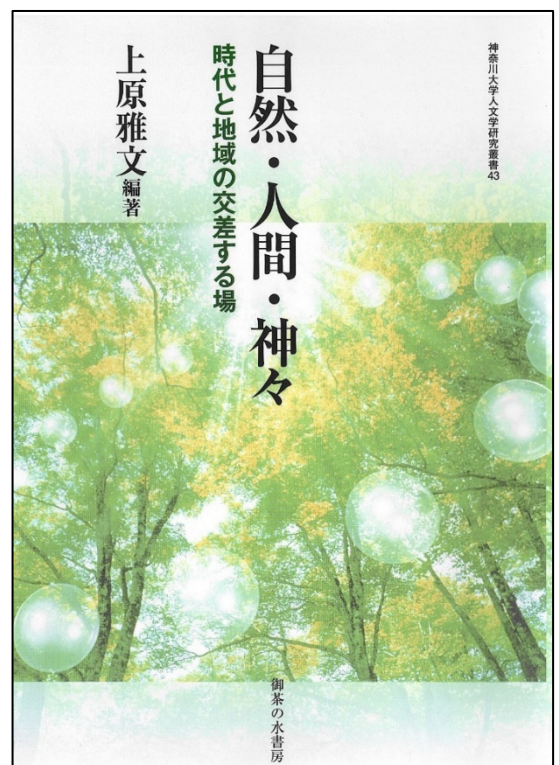
講演者: **黒住 真** 東京大学名誉教授

日時: 6月26日(水) ……………17:00~19:00

場所: 7号館 216号室

目次

- 第I部 世界史の中の神々と自然
- 第一章 世界史の中の神話と宗教
—ヘーゲル「世界史の哲学」初回講義を素材として —伊坂青司
- 第二章 日本の自然観の変遷
—神信仰と外来思想との関係をめぐって —上原雅文
- 第II部 自然と女性
- 第三章 異類・女性・変身
—アンジェラ・カーターとアナ・マリア・パチェコの作品にみる民話的変身のモチーフ —村井まや子
- 第四章 ヴィーナスの運命 1870~2013年
—マゾッホからポランスキーまで —鳥越輝昭
- 第III部 聖なるものの場所
- 第五章 ウェールズにおける聖なる泉への巡礼
—中世から近世の聖ウィニフリッドの泉 —山本信太郎
- 第六章 鯨塚から考える日本人の自然観と倫理 —坪井雅史
- 第IV部 自然と環境
- 第七章 イスラームはエコ・フレンドリーか
—オマーンの学校教科書および説教集にみる環境言説 —大川真由子
- 第八章 風水と自然観
—中国江西省贛南地区の村落調査から —小熊誠



本をお持ちでない方は、人文学研究所(17-217)でお受け取り下さい。

連絡先: 上原雅文(内線 4310)